

MRI検査を受けられる方へ

●検査内容

MRI検査は大きな磁石の筒の中に体を入れ、電波を用いて臓器の形態や状態を画像にする検査です。この検査は放射線被ばくや痛みはありません。検査は通常15～30分かかります。「トントントン」と工事現場のような連続音が聞こえ、うるさく感じる場合があります。ヘッドフォンを装着しますが、さらに耳栓を希望される方はお知らせ下さい。又、検査時の騒音によるストレスを軽減するために、検査中に音楽を流すことも可能です。音楽を希望の際は、希望のCDをご持参して頂き、検査担当職員にその旨をお伝え下さい。

●確認事項（重要です。必ずお読みください。）

MRIは強力な磁石の中に体を入れますので、安全のために次のような方は検査が出来ない場合があります。下記に該当する方は、必ず事前に主治医または放射線科へお知らせください。

*同意書作成後、新たに手術等を受けて体内に金属を埋め込んだ場合は検査を行えない可能性があります。必ず電話にてお申し出ください。

★ 検査を受けられない方

- ・ 心臓ペースメーカー・埋込型心電記録装置を埋め込んでおられる方
- ・ 人工内耳装着の方
- ・ 頭、心臓の手術で磁性体金属が入っている方
- ・ 深部脳刺激装置（DBS）を使用している方。

★ 検査を受けられない場合がある方

- ・ 体内に手術等で金属が入っている方
（整形外科手術でのボルト、プレート、人工関節など）
- ・ 入れ墨(タトゥー)をされている方(火傷、絵崩れの可能性があります)
- ・ 磁力を利用したインプラント（接着不良が起こることがあります）
- ・ 閉所恐怖症の方（狭いところに入ることが苦手な方）
- ・ 現在妊娠の可能性がある方
- ・ ジェルネイルのようなネイルアートをしている方

★ 検査室へ持ち込むことが出来ないもの

（当日は入室前に検查看へ必ず看替えていただきます）

- ・ 検査当日は化粧、マニキュア等をしないで下さい。ヘアスプレー、制汗スプレー等も使用しないようお願いします。
（金属成分が含まれており、火傷の恐れがあります）
- ・ 泌尿器科、婦人科の検査では検査前畜尿して頂く場合があります
- ・ 貴金属（時計、指輪、ピアス、ヘアピン、ネックレスなど）
- ・ めがね、コンタクトレンズ（カラーも含む）、補聴器、入れ歯、エレキバンなど
- ・ 携帯電話、キャッシュカード、鍵、財布、診察券、定期券、カイロなど
- ・ 金属の付いた衣服（ズボン、ブラジャー、ボディースーツ、ヒートテックなど）

上記の金属類に関しては入室前に再度確認させていただきます。

コンタクトレンズ使用の方は、検査前にはずして頂きますのでケースをご持参ください。

●検査中の注意事項

・ MRI撮影中は連絡用ブザーを持って頂きます。時間が長くて我慢できない場合、具合が悪くなった場合、異常を感じたらブザーでお知らせ下さい。また体が熱くなったり、汗をかく場合があります。